



（佳作）

緑

このすばらしき宝物

札幌市立啓明中三年

福司 亜弥

五月の学校の遠足で、私達は近郊の山まで出かけました。街の車粉で汚れた空気から抜け出し、新緑の空気を胸いっぱい吸い、すばらしい森林浴を満喫しました。「自然はいいなあ」「空気がおいしいなあ」。周りの友達の顔がなんと生き生きと見えたことでしょう。この様に、私達は自然から安らぎや感動など、いろいろな発見を得ることができます。

私達の周りには、こんなに緑が豊かなのに、地球上のさまざまな場所で、自然の破壊が進み森林が喪失しようとしています。確かに人工衛星のランドサットが捕

らえた映像には、恐ろしく早い世界の緑が年々失われて行く姿が写し出されています。特に開発途上国の森林破壊がひどく、洪水、山崩れ、干ばつなどの災害が増え、アフリカなどに広がっている飢餓も、土壤の荒廃や森林の破壊が原因と警告しています。

私達人間が、いえ地球上のすべての生物が生きて行くために絶対必要なものに、日光と水と空気があります。では新鮮な空気はどこで生産されるのでしょうか。それは緑の自然森林からです。ですから、緑のない所に人間が生命や健康を維持する事はできません。緑とともにしか生きて行けない生き物であるという事を、私達は常々つい忘れていたのではないのでしょうか。

地球に住むすべての生物は、植物も動物も皆、つながりをもって生きています。植物は、動物にとっては欠くことのできない酸素とエネルギーを供給してくれ、汚れた空気や水を浄化するフィルターの役目をしていきます。動物はそれを消費して微生物が分解、還元することで成り立っています。

例えば、森林は毎年、大気の汚れの炭酸ガスを一ヘクタール、十六トンも吸収し、酸素を十二トンも生産してくれているそうです。ところが、私達は消費するだけして、緑の生産者をどんどん切ったり焼いたりして破壊しているのです。植物が分解、還元できない有害な物質をどんどん工場などで吐き出し、それが酸性雨となり、大気汚染などの公害問題をおこしています。

また、森林は木材を生産する以外に、私達の飲料水となる雨水を樹木が葉や幹、根に蓄える保水の役目もしてくれます。こうして洪水や山崩れ、土砂崩れを防

いでくれます。このように、森林にはすばらしい大きな大きな価値があることを、私達は忘れてはならないのです。

日本は昔から緑の豊かな森林国です。特に私達の住む北海道は緑が豊かです。これは、開拓の歴史が四島で一番新しいお陰かも知れませんが、私達の先人の人達が郷土の自然を守り、生きていく緑の森を大切に、森林造りに励み、私達が生きて行くために必要な環境を十分に残してくれたからなのだと思います。

私達には、先人の人々の残してくれた緑の貴重な財産を、大切に守り続けて行く義務があります。私達の後に生まれてくる人々のためにも。

それには、まず私達の住む北海道の緑の現状がどのようなになっているかを、皆んなに知らせることが大切だと思います。そして、外国の森林国のように「植生図」を作って人々に知らせてはどうでしょう。自分達の周りの緑に、もっと関心を持ってもらうために……。そして私達が緑あふれる北海道でおいしい新鮮な空気を吸い、健康で元気な生活が送れるように……。